



**わかやま市民生活協同組合が新宮市で県内3箇所目の  
森林保全活動の実施を決定！**



平成20年4月より古座川町で、平成27年7月より日高川町で「企業の森」事業の森林保全活動を行っているわかやま市民生活協同組合が、新宮市で県内3箇所目となる森林保全活動「コープきょうどうの森」を実施することになり、今後10年間にわたり植栽や下草刈りの森林保全活動に取り組まれます。

今回のわかやま市民生活協同組合の箇所追加により、「企業の森」の参画団体数は78企業・団体、活動場所は89カ所となりました。

**■「コープきょうどうの森」の概要**

「企業の森」実施箇所位置図

**① 実施地の概要**

新宮市新宮字檜山ひのきやま地内 0.56ha (民有林)

**② 実施計画**

平成31年から植栽や下草刈りの森林保全活動を行う現場管理等については、新宮市森林組合に委託する



新規活動地「コープきょうどうの森」

**■森林保全・管理に係る協定の調印式**

平成30年12月21日(金) 11:30～

- ・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・出席者：わかやま市民生活協同組合 理事長

	上田 欣士郎
	鈴木 真希
	潮崎 仁実
新宮市	市長 田岡 実千年
和歌山県	副知事 下 宏
新宮市森林組合	代表理事組合長 前田 章博

